

第五小だより

生き生き学び、楽しくのびのび活動する、元気な学校

令和3年 2学期末号
朝霞市立朝霞第五小学校
朝霞市泉水3-16-1
048-462-0455



成長を知る

校長 三好正浩

師走も終盤を迎え、街を行き交う人の動きも心なしか速くなったような気がします。子供達は、コロナ禍で制約はあるものの、手洗いや消毒など感染防止対策をとりながら、寒さに負けず元気に外で遊んでいます。ご家庭におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大防止への取組を行っていただき、子供達を元気に送り出していただきましたことに感謝申し上げます。

さて、2学期も子供達は、さまざまな体験や学習を積み重ねながら成長してきました。一説に教育の役割は、「一人一人の子供を以前と比べて、どのくらいよりよく成長させられたのか。」といわれます。学校においても、家庭においても、子供達がどれくらい成長したのか、振り返ってみることが必要だと思います。

人が、成長をするためには、まず自分を知ることだそうです。そして、考えることだそうです。子供達は、自分の目標を立てて取り組んできています。もしその目標を聞かれたとしたら、どれだけの人が答えられるでしょうか。答えられない人がいたとしたら、目標を立てるときに、「その目標が、自分にとってどれほど大切なものだったのか。」「どれだけ考えて立てたのか。」ということが重要になるのではないのでしょうか。それは、自分の長所や短所を知り、こうなりたいと強く願う気持ちが目標へとつながっていくからです。自分を知り、常に目標を持つ人は、将来、自分を大切にする人になると思います。日本の青少年の中には、「自分に自信がない。」「自分が好きになれない。」という若者が多いと聞きます。大変悲しいことです。自分自身を真摯に見つめる機会が少なかったのかもしれない。

明日から冬休みに入ります。是非この機会に、お子様と一緒にお子様の成長は「何か」を考え、深く見つめてみてはいかがでしょうか。細やかで温かい保護者の皆様の援助がきっとお子様の良さを引き出すことだと思います。

最後に、本年も子供達のために、お寄せくださいました温かいご理解とご支援に対し、保護者の皆様、地域の皆様に心から感謝申し上げます。